

山LP協第 52 号
令和5年 6月 7日

会 員 各 位

(一社) 山口県LPガス協会
会 長 床西 悟 (印略)

LP ガス製造事業所向け「保安全管理講習会」(Web 講習会)の開催に
ついて(お知らせ)

平素から、当協会の事業に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このことについて、(一社)全国LPガス協会から別添のとおり案内がありました
のでお知らせします。(昨年度までは「保安全管理研修会」として開催されていました。)

一般社団法人山口県LPガス協会事務局
TEL.083-925-6361/FAX.083-923-8366
e-mail: info@y-lpgas.jp

正 会 員 各 位

(一社) 全国LPガス協会

(一社) 日本エルピーガスプラント協会主催
LPガス製造事業所向け「保安全管理講習会」(Web講習会)の開催について(お知らせ)

標記につきまして、(一社)日本エルピーガスプラント協会より別添のとおり周知依頼がありましたので、お知らせいたします。

標記講習会は、年間保安教育や中期保安計画、保安改善への設備投資計画などの立案を行う保安統括管理者等に向けて、保安レベルの向上を目的としています。保安全管理技術や事例研究から、今後の指針となる方向性に気づく講習会です。

今回の講習会では、高圧ガス保安行政の最新動向、LPガス製造設備の保守・保全のポイント、LPガス製造設備の技術基準などをわかりやすく解説いたします。

また、今回はBCP対策として「プロパンエアー」の紹介やIoTを施設管理に活かす「リモート監視システム」についての紹介を行います。

つきましては、当協会も共催しておりますので、是非、ご参加いただけますよう、都道府県協会におかれましては会員に対し、また直接会員におかれましては営業所等に対し、ご周知くださいますようお願いいたします。

記

<申込サイト>

https://jlpa.or.jp/class_news/7430

(一社) 日本エルピーガスプラント協会
TEL : 03-5777-6167
FAX : 03-5777-6168

以 上
発信手段 : メール
保安・業務グループ : 橋本、北邨

別添

J L P A 第 23 号 5 番
2023 年 5 月 19 日

一般社団法人全国 L P ガス協会
会 長 山 田 耕 司 様

一般社団法人日本エルピーガスプラント協会
会 長 舟 木 隆



L P ガス製造事業所向け「保安全管理講習会」に関する
ご協力をお願いについて

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊協会の業務に対し、格別のご理解とご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今般下記の日程にて、L P ガス製造事業所向け「保安全管理講習会」(W e b 講習会)を貴協会及び日本 L P ガス団体協議会共催のもと、開催させていただき運びとなりました。

この講習会は、年間保安教育や中期保安計画、保安改善への設備投資計画などの立案を行う保安統括管理者等の方に向けて、法令改正情報や新しい保安技術等の提供と保安レベルの向上を目的としています。保安全管理技術や事例研究から、今後の指針となる方向性に気づく講習会です。

今回の講習会では、高圧ガス保安行政の最新動向、L P ガス製造設備の保守・保全のポイント、L P ガス製造設備の技術基準などをわかりやすく解説いたします。

また、今回は B C P 対策として「既存の L P ガスが都市ガス用器具で使用出来たら・・・！」の紹介や、I o T を施設管理に活かす「リモート監視システム」で出来ること！についても講義数を従来の 4 講義から 5 講義に増やして紹介いたします。

つきましては別添のとおりご案内申し上げますので、ぜひ貴協会会員の皆様にご案内くださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

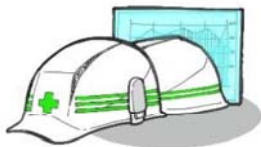
開催日程：2023 年 6 月 13 日（火）～15 日（木）

(添付書類)

- ・ L P ガス製造事業所向け「保安全管理講習会」開催のご案内

以上

2023年度 WEB講習会 LPガス製造事業所向け「保安管理講習会」開催のご案内



主催：(一社)日本エルピーガスプラント協会
共催：日本LPガス団体協議会
共催：全国LPガス協会

本講習会は、年間保安教育や中期保安計画、保安改善投資への経営計画などの立案を行う保安統括管理者等に向けて、保安レベルの向上を目的としています。保安管理技術や事例研究から、今後の指針となる方向性につづく講習会です。

講習科目は、高圧ガス保安行政の最新動向、LPガス製造設備の保守・保全のポイント、LPガス製造設備の技術基準などをわかりやすく解説いたします。また、今回はBCP対策として「プロパンエアー」の紹介やIoTを施設管理に活かす「リモート監視システム」についての紹介を行います。

全ての講習科目を受講することで、幅広い知見が得られ、保安レベルの向上につながると考えます。保安業務を持続的に改善し、質を高めていくためにも、継続して本講習会を受講することをお勧めします。

開催日程：2023年6月13日(火)～15日(木)

1. 講習科目（担当講師）

A 高圧ガス保安行政の最新情報（経済産業省 産業保安グループ）

【講習のねらい】

保安行政の動向を理解いただき、スマート保安に必要な知識を身につけていただきます。今回は高圧ガス保安法に係る「事件事例」や「今後の保安行政」など、経済産業省が行う高圧ガス保安への取組みについて解説します。

B 過去の経験から学ぶ 保守・保全のポイント（日本LPガス団体協議会）

【講習のねらい】

LPガス製造事業所では貯槽や配管などの静機器、ポンプや圧縮機などの動機器、散水ポンプをはじめとした保安設備の点検・補修などを行います。これら管理のポイントを講師の過去の経験を交えて解説します。

C LPガス製造設備の技術基準について（日本LPガスプラント協会）

【講習のねらい】

保安管理に必要な技術基準の法的背景を例示基準、運用解釈について、その背景や考え方を再確認し、保安管理に必要な知識や知見を身につけていただきます。

※本科目は、範囲が広いので3年間に分けて実施し、今回は昨年の続きを行います。（液石則 第16号から）

D BCP対策 既存のLPガスが都市ガス用器具で使用出来たら・・・！

(I・T・O株式会社)

【講習のねらい】

LPガスの利用を促進し、災害時に役立ち、地域のレジリエンス強化の担い手となり得る「プロパンエアー」についてご紹介します。この手法は災害時には避難所の発電機や調理器具などに利用され、地域の復旧支援に役立ちますので、事例とともにご紹介いたします。

※ 講習科目Eは裏面をご覧ください。

E IoTを施設管理に活かす「リモート監視システム」で出来ること！

(伊丹産業検査株式会社)

【講習のねらい】

製造事業所などの施設運営において、人手不足により施設管理の効率化が求められています。この課題に対応するため、IoT等のテクノロジーを活用した保安確保のための事例をご紹介します。貴社の参考にしてください。

2. 開催日程

今年度は、講習科目を1つ増やし、5つの講習科目のうち、2つまたは3つの組合せを1セッションとし、6セッションを3日間にわたり開催いたします。

組合せ表でご都合の良いセッションを選択してお申し込みください。

講習科目の組合せ表

開催日程 時 間	6月13日(火)	6月14日(水)	6月15日(木)
午前 10:00~12:00 (2時間予定)	セッション 1 A B	セッション 3 B C	セッション 5 A C
午後 13:30~16:30 (3時間予定)	セッション 2 C D E	セッション 4 A D E	セッション 6 B D E
申込締切日 (午前・午後共通)	6月7日	6月8日	6月9日

※各セッションの定員は100名です。

- ・別日で複数のセッションを受講される場合は、受講されるセッション毎にお申し込みください。
- ・定員に達した時点で受付を終了いたします。

3. 受講料 (1名分)

(下記金額すべて消費税込み)

申込区分	一般受講料	JLPA正会員受講料
同日で2セッション	14,520円 (受講料 14,300円+システム手数料220円)	11,220円 (受講料 11,000円+システム手数料220円)
1つのセッション	7,370円 (受講料 7,150円+システム手数料220円)	5,720円 (受講料 5,500円+システム手数料220円)

※ 申込みごとに、システム手数料220円(消費税込)が発生いたします。

※ 別日で2セッション申込の場合は、システム手数料は440円(消費税込)(220円×2)が発生いたします。

4. web講習会受講方法

事前にダウンロードインストールいただく「ミーティング用 ZOOM クライアント」を用い、ZOOMのウェビナーにより受講いただきます。受講用のパソコンとともにスピーカーまたはイヤフォン及び通信環境(インターネット回線)をご準備ください。

5. 申込方法

ヤフー、グーグル等で **JLPA** を検索してください。

★JLPA ホームページ右側中程の「講習会のお知らせ」項目にある
NEW【web講習会】LPガス製造事業所向け「保安管理講習会」開催のご案内
画面からお申込が出来ます。ご希望の講義を選んでお申込ください。



お手持ちのスマートフォン端末から上記のQRコードを読み取ってください。